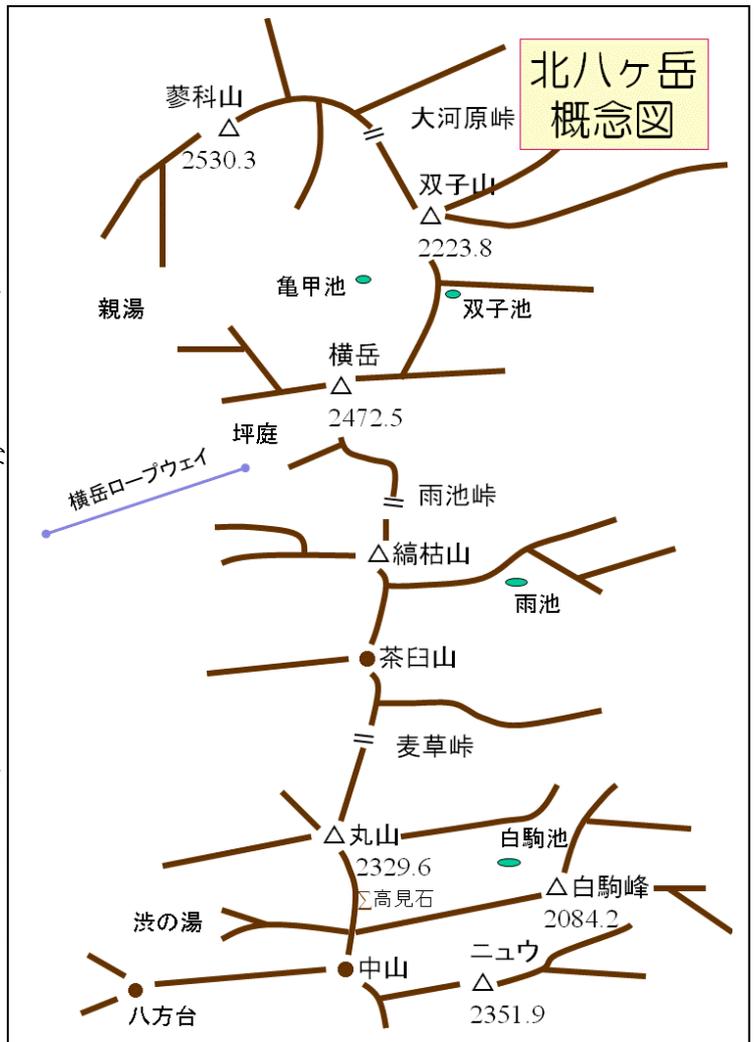


# 踏み跡 <My Mountains>

八ヶ岳	北八ヶ岳池巡り(高見石から雨池)	No.161
-----	------------------	--------

冬の北八ヶ岳の池巡りと洒落て見た。冬の方が人がいなくて静かに味わうことができるだろう。会社のメンバーと行った守屋山、丹沢などで一緒だった赤坂さんが同行。

昭和45年12月12日  
 雲が多いが晴れてはいる。新宿発7時30分急行かいじ一号で出発。甲府で乗り換え時間4分、プラットフォームを走って乗り換えのスリル。甲府発は9時40分。  
 甲府を出ると南アルプスや八ヶ岳の山々が見えてきて、空も段々晴れに変わってきた。南アルプスの峰にはかなりの積雪がうかがえる。茅野11時28分。バスを待つ間に食料用にお餅を購入。渋ノ湯行のバスは10分遅れて発車。渋ノ湯13時20分着。これより奥は山道しかない渋ノ湯は、風に乗って温泉の匂いが流れてくる谷間のどんづまりにある。  
 身支度を整えて13時20分に出発。歩き出したところの雪は5cm~15cmぐらいだったが、登って行くにつれて増えて行き20cmから40cmになり、針葉樹林の雪景色が美しい。高見石15時、高見石小屋で小休止。小屋の人(女性)がカリンの砂糖漬けをご馳走してくれた。しばしの休憩の後白駒の池へ。池へ向かう道は積雪が多く、白駒の池は凍結して水面を歩くことができる。  
 高見石小屋に戻り、小屋の入口の温度計を見たら1度だった。夕食は豚汁、食後に紅茶。寝る前に高見石に登り観月のひととき。冷たい雪雲が飛ぶ中で見る月はぼんやりと朧月。21時に就寝。風の音の後は雪そして雨。



昭和45年12月13日  
 起床7時、湿気が多い霧に包まれて辺りの景色は何も得られない。小屋に泊まっていた客たちは皆失望したような表情で下山して行った。  
 9時になり晴れ間が出てきたところで出発。昨夜の雨で雪は柔らかくなってしまった。白駒の池9時15分。25分の中休止をとって池のほとりで景色を楽しんだ。再び稜線に戻り、麦草峠。笹の緑色がまだ残っていて、雪の白さと交わり実に鮮やかな春を思わせるような文様を見せている。  
 主稜線の東斜面を緩やかに下り、雨池。ここは風が強い。寒風の吹きさらす湖畔で昼食、パンとレモン。食事の後、凍ってしかも雪が積もった池の上を歩いて渡り、若干ではあるが距離を稼ぎ雨池峠へ。雨池峠も風が強く寒いばかり。濡れてきた足が冷たい。  
 縞枯山荘12時15分、本日二度目の昼食。食事の後小屋のストーブで暖をとり、濡れて冷たかった足も快適になってきた。ゆっくり休憩をとり、14時30分に出発。  
 坪庭(ロープウェイ駅)14時40分。赤岳、横岳、権現、西岳、編笠、そして美しいスロープを描く裾野。ここは素晴らしい眺めだ。贅沢にロープウェイに乗りダズマ平へ下り、バスで茅野駅へ。  
 16時15分茅野駅着。駅前ですばを食べて体を温め、17時05分の急行に乗車。

以上